



倉 幼 だ よ り

令和 6 年 1 2 月 2 5 日

文責

倉賀野幼稚園長

阿久澤 一広

倉賀野幼稚園の目指す子ども像 （輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子）



2 学期もお世話になりました よい年をお迎えください



今日で、無事に 2 学期が終了しました。明日（26 日）から 12 日間の冬休みになります。子どもたちにとっては、クリスマスやお正月と楽しみなことがたくさん待っていることでしょう。ご家族でクリスマスやお正月などの季節の行事を楽しんだり、日本の伝統文化に親しんだりすることを存分に行い、家族の絆をよりいっそう深めてほしいと思います。さらに、ご家族で一年の締めくくりやまとめを行ったり、新年の目標を設定したりすることを通して、子どもたちに夢や希望を抱かせる機会にさせていただけたらと思います。

冬休みには、家族や親戚等で集まる機会が増えることと思います。そのため、子どもたちに挨拶の意義や重要性を考えさせ、習慣化を図る絶好の機会になると考えます。気持ちよく挨拶を行うことを通して心と心の繋がりを深めたり、家族や親戚とのふれあいや団欒の時間を大切したりして、子どもたちにとって心身ともに充実した休みになることを心から期待しています。

1 月 7 日（火）の 3 学期の始業式には、みんなで気持ちのよい挨拶を交わし合いたいと思います。子どもたち全員が、元気に笑顔で登園できることを願っています。

本園の目指す子ども像の実現に向けて

文豪島崎藤村の言葉に「人の世には三智がある。学んで得る智、人と交わって得る智、自らの体験によって得る智がそれである」というものがあります。これは、令和における教育のトレンドとなっている「主体的・対話的で深い学び」に通じるものであると思います。まずは、「学んで得る智＝主体的な学び」とは、自ら学んで身に付ける知識や技能のことです。次に、「人と交わって得る智＝対話的な学び」とは、身に付けた知識や技能をもとに他者との意見交換や意見交流を通じて身に付ける思考力・表現力のことです。そして、「自らの体験によって得る智＝深い学び」とは、身に付けた知識・技能、思考力・表現力を活用して実生活をよりよいものに変えていく力のことを意味します。島崎藤村が活躍した時代は明治時代ですから、昔も今も保育や教育における本質は変わっていないということが分かります。

さて、本園の目指す子ども像は、「輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子」です。この目指す子ども像も島崎藤村の唱える「三智」や令和の学校教育の主流である「主体的・対話的で深い学び」に通ずるものと考えます。「今日は・・・をするぞ!」と輝く瞳で登園し、「・・・ちゃん、おはよう!」と笑顔で友達と挨拶を交わし合って意気投合し、「どうしたらもっと・・・になるだろうか」と額に汗を光らせて遊びや活動に取り組む子どもの育成に、今後も全教職員で一丸となって取り組む所存です。本園の目指す子ども像の実現に向け、3 学期もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3 学期の主な行事予定

1 月… 3 学期始業式（7 日）、避難訓練（23 日）、入園説明会（22 日）、誕生会（30 日）

2 月… 豆まき・リスクラブ（3 日）、年少保育参観（6 日）、年長保育参観（14 日）

年中保育参観（21 日）、誕生会（26 日）

3 月… 雛祭り・誕生会（3 日）、思い出遠足（7 日）、思い出給食（10 日）

じゃがいも植え（12 日）、卒園式・修了式・離任式（21 日）

※ 1 2 月 2 5 日現在の予定です。変更になる場合は、その都度連絡をさせていただきます。

